

平成20年度 ー関西大学リーグ戦績ー

Bリーグ1勝8敗、最下位で終了!

Aリーグ

	関西学院大学	同志社大学	天理大学	立命館大学	摂南大学	大阪体育大学	近畿大学	京都産業大学	勝	負	分	順位
関西学院大学	●	19-15	39-0	21-22	82-5	33-17	38-14	66-0	6	1		1
同志社大学	●	●	28-3	36-45	47-31	26-23	35-5	71-5	5	2		2
天理大学	●	●	●	14-12	20-26	55-17	22-10	27-8	4	3		3
立命館大学	●	●	●	●	21-19	12-11	15-17	17-22	4	3		4
摂南大学	●	●	●	●	●	40-3	40-23	33-36	3	4		5
大阪体育大学	●	●	●	●	●	●	35-3	15-13	2	5		6
近畿大学	●	●	●	●	●	●	●	18-17	2	5		7
京都産業大学	●	●	●	●	●	●	●	●	2	5		8

Cリーグ

	大阪大学	大阪学院大学	大阪市立大学	大阪国際大学	大阪工業大学	大阪府立大学	桃山学院大学	神戸学院大学	京都府立医科大学	関西外国語大学	勝	負	分	順位
大阪大学	●	26-9	14-36	13-19	14-22	17-32	31-35	58-10	69-7	45-7	4	5	0	7
大阪学院大学	●	●	7-41	19-47	7-71	15-7	26-5	60-5	61-0	44-27	5	4	0	4
大阪市立大学	●	●	●	21-28	20-27	22-5	38-0	65-0	95-0	83-7	7	2	0	3
大阪国際大学	●	●	●	●	0-32	37-12	34-14	71-0	不戦勝	28-7	8	1	0	2
大阪工業大学	●	●	●	●	●	48-0	67-0	103-0	120-0	74-7	9	0	0	1
大阪府立大学	●	●	●	●	●	●	5-17	77-0	29-0	74-14	4	5	0	6
桃山学院大学	●	●	●	●	●	●	●	43-0	26-14	64-0	5	4	0	5
神戸学院大学	●	●	●	●	●	●	●	●	5-45	3-28	0	9	0	10
京都府立医科大学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17-15	2	7	0	8
関西外国語大学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	8	0	9

大学ラグビーは戦国時代に突入!

2008年度の大学ラグビーは群雄割拠の様相を呈し始めた。

Bリーグ

	龍谷大学	大阪産業大学	花園大学	京都大学	関西大学	大阪経済大学	甲南大学	神戸大学	大阪教育大学	帝塚山大学	勝	負	分	順位
龍谷大学	●	25-20	71-24	91-24	59-5	95-0	91-6	132-3	70-3	52-5	9	0	0	1
大阪産業大学	●	●	34-8	76-0	21-13	78-8	36-5	67-7	40-15	65-3	8	1	0	2
花園大学	●	●	●	22-31	19-13	97-7	31-13	52-36	52-0	60-0	6	3	0	4
京都大学	●	●	●	●	14-39	33-27	30-22	33-32	34-0	24-5	6	3	0	5
関西大学	●	●	●	●	●	44-0	43-17	72-10	53-17	48-3	6	3	0	3
大阪経済大学	●	●	●	●	●	●	19-47	19-26	34-26	16-32	1	8	0	9
甲南大学	●	●	●	●	●	●	●	11-7	25-11	7-25	3	6	0	7
神戸大学	●	●	●	●	●	●	●	●	8-22	7-50	1	8	0	10
大阪教育大学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11-45	1	8	0	8
帝塚山大学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	5	0	6

常勝の伝統大学、早稲田大、関東学院大や慶応大では無く、関東大学ラグビーの「対抗戦」では帝京大が6勝1分で優勝し、「リーグ戦」では東海大学が7戦全勝で優勝しました。

他方、関西大学ラグビー「Aリーグ戦」でも、同志社大学や京都産業大学を撃破して、関西学院大学が、建学120周年、創部80周年を記念して、見事6勝1敗で優勝しました。

また、「Bリーグ」では龍谷大学が、「Cリーグ」では大工大がそれぞれ優勝しました。

遺憾ながら、わが神戸大学は最終戦に経大に勝利したものの得失点差で最終的に10位（最下位）となりました。

11月7日(日)大工大との入替え戦に敗れ、来シーズンはCリーグで戦うこととなりました。振り返れば、それなりの実力を有しながら、肝心の時に、その実力を発揮することが出来ないまま、終わって仕舞いました。

大変、残念な結果となりましたが、必ずや今年、Bリーグに復帰して呉れるものと信じています。

OB各位には引き続き、現役への支援と応援をお願いします。

2008 年度試合結果

第 1 節 2008 年 9 月 21 日 (日) 12:30 K.O

於: 龍谷大 G

▲神戸大 36 - 52 ○花園大

前半	4	T	2	後半	1	T	6
	3	GK	1		1	GK	5
	1	PG	0	計	7	-	40
計	29	-	12				

【戦評】

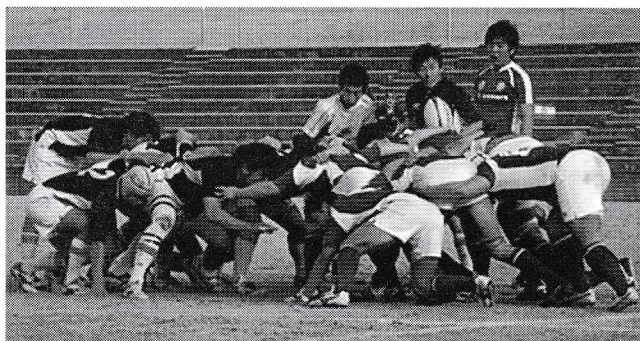
リーグ初戦ということでチーム全員気持ちの入った試合だった。前半キックがいい位置に決まり、またバックスの展開がきまり 29 - 12 で折り返すことができた。しかし後半花園大学が留学生を入れ替え次々にトライをきめられ神大も 1 トライ返すものの最終的に逆転され悔しさの残る試合だった。

第 2 節 2008 年 9 月 28 日 (日) 12:30 K.O

於: 関西大 G

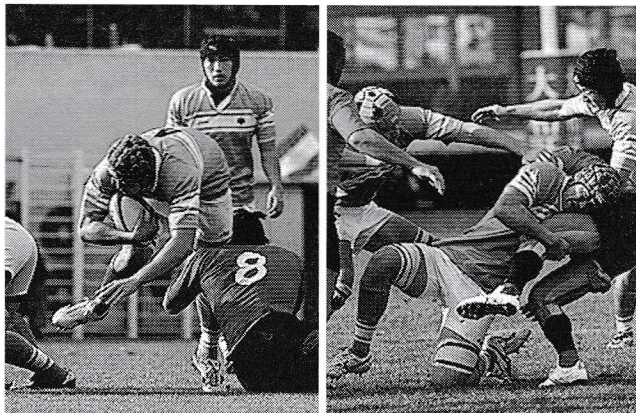
▲神戸大 7 - 67 ○大産大

前半	0	T	5	後半	1	T	6
	0	GK	3		1	GK	3
計	0	-	31	計	7	-	36



【戦評】

この試合はデフェンスが多い試合だった。アタックでもミスが目立ち継続することができなかった。しかし後半最後スクラムからバックスがつなぎ 1 トライを返すことができたが得点差のついた試合だった。



第 3 節 2008 年 10 月 12 日 (日) 14:15 K.O

於: 龍谷大

▲神戸大 3 - 132 ○龍谷大

前半	0	T	11	後半	0	T	11
	0	GK	5		0	GK	6
	1	PG	0		0	PG	0
	0	DG	0		0	DG	0
計	3	-	65	計	0	-	67

【戦評】

昨年 A リーグから B リーグに降格した龍谷大学との試合。全員が厳しい試合になるだろうと予想していたがチャレンジする気持ちで望んだ試合だった。しかし相手に常にボールを動かされデフェンス以外何もできない試合となった。ところどころいいタックルも見られたが何もできなかった試合になった。

第 4 節 2008 年 10 月 19 日 (日) 12:30 K.O

於: 龍谷大 G

▲神戸大 32 - 33 ○京都大

前半	1	T	2	後半	3	T	3
	1	GK	2		2	GK	2
	1	PG	0	計	19	-	19
	1	DG	0				
計	13	-	14				

【戦評】

この何年も負け続けている京都大学との試



合。全員の気持ちが入り前半は1点追いかける形で終えた。後半一時逆転したものの後半33分に相手にトライを許し難しい位置であったがGKを決められ悔しい1点差の敗北を喫してしまった。

第5節 2008年10月26日(日) 14:00 K.O
於：神戸大・深江 G

▲神戸大 8 - 22 ○大教大

前半	0	T	1	後半	1	T	3
	0	GK	0		0	GK	1
	1	PG	0	計	5	-	17
計	3	-	5				

【戦評】

絶対に勝たなければいけない試合、春接戦で勝利した大阪教育大学だが相手のキック戦法に悩まされトライチャンスも自分たちのミスから全て逃してしまった。またこの試合で多くの怪我人を出し、それを補えない心の弱さがでてしまい本当に痛い負けを喫してしまった。

第6節 2008年11月9日(日) 14:00 K.O
於：甲南大 G

▲神戸大 7 - 11 ○甲南大

前半	1	T	1	後半	0	T	0
	1	GK	0		0	GK	0
	0	PG	1		0	PG	1
計	7	-	8	計	0	-	3

【戦評】

前回の敗北から原点回帰「MOVE」、立って、ボールを繋ぐ、接点でのこだわり。惜しくも負けを喫したが全員が勝つために1つにまとまれ

た試合だった。

第7節 2008年11月16日(日) 14:00 K.O
於：神戸大・深江 G

▲神戸大 7 - 50 ○帝塚山大

前半	1	T	3	後半	0	T	4
	1	GK	3		0	GK	3
	0	PG	1	計	0	-	26
計	7	-	24				

【戦評】

昨年Cリーグから昇格した帝塚山大学。先週同様全員が気持ちの入った試合だったが今年秋になって力をつけた帝塚山大学に大きくひきはなされた試合となった。悔しいが力負けしたと感じた試合だった。

第8節 2008年11月23日(祝) 14:15 K.O
於：関西大 G

▲神戸大 10 - 72 ○関西大

前半	0	T	6	後半	1	T	6
	0	GK	4		0	GK	2
	1	PG	0	計	7	-	34
計	3	-	38				

【戦評】

この試合は相手バックスの勢いある攻撃に押され厳しいデフェンスを強いられる試合だった。体を張ったプレーは多く見られたものの1トライに抑えられた。



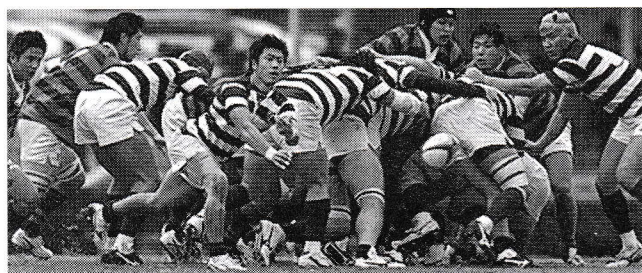
第 9 節 2008 年 11 月 30 日 (日) 14:00 K.O 於：大経大 G

○神戸大 26 - 19 ▲大経大

前半	3	T	1	後半	1	T	2
	2	GK	0		1	GK	2
計	19	-	5	計	7	-	14

【戦評】

リーグ最終節、得点差によってはリーグ残留が決まる試合。全員の気持ちが入り一時、残留に到達する点差をつけたが後半最後徐々に追いつかれ勝利することはできたが入れ替え戦に進むことになった。勝利を得たことは本当に大きかった。



入替戦 2008 年 12 月 7 日 (日) 12:30 K.O 於：鶴見緑地 G

▲神戸大 7 - 32 ○大工大

前半	0	T	3	後半	1	T	2
	0	GK	1		1	GK	1
計	0	-	17	計	0	PG	1
				計	7	-	15

【戦評】

入れ替え戦という独特な雰囲気の中での試合。春シーズン負けている相手だけに苦しい試合は予想された。試合開始から相手のペースで進み神戸大学は気持ちの入ったタックルで何度も相手に向かっていったが、地力で勝る大阪工業大学に徐々に点差をつけられ試合終了となった。この試合で C リーグ降格が決定した。



関西大学ラグビー・入替戦の結果報告

12 月 7 日 (日曜日) 鶴見緑地 G

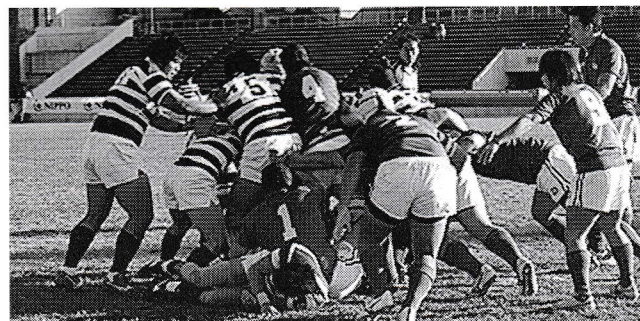
▲神戸大 (B10) 7 - 32 ○大工大 (C1)

○大経大 (B9) 29 - 19 ▲大阪国際大 (C2)

12 月 13 日 (土曜日) 宝ヶ池 G

○京産大 (A8) 36 - 28 ▲龍谷大 (B1)

▲近畿大 (A7) 17 - 24 ○大産大 (B2)



OB 会のブログ (Blog) が誕生!

昨年 10 月、事務局のパソコンが新調されるに伴い、かねてからの HP (ホームページ) は閉鎖され、今般、新しく「OB 会のブログ」が開設されました。

会員相互の連絡、現役の戦績、写真などの情報提供が掲載されています。また逐次、更新されていますので、是非、アプローチしてください。

アドレスは次の通り。

<http://ameblo.jp/kobe-u-rfc-ob/>

編集後記

米国のサブプライム問題に端を発した金融危機から早や半年、日本経済も未曾有の危機に瀕しています。現在、中小企業の末端まで浸透してきており、先般、凌霜ラグー通信の印刷会社が倒産しました。そのため発行が遅れました。お詫びします。